

✧ 2014年 10月 2日 (木)

✧ 午後5時00分開始

✧ 情報科学研究科棟 2F 大講義室

話題： 情報通信を支える1つの数学
～誤り訂正符号という組合せ構造～

話題提供者：原田 昌晃 教授

(システム情報科学専攻 システム情報数理学講座 システム情報数理学Ⅰ分野)

私たちの身の回りでは色々な場面で（デジタル）情報通信が用いられています。そこで欠かせない数学・数理科学の一つの分野が誤り訂正符号とよばれるものです。誤り訂正符号を用いることで、通信を行う際に少々誤りの発生であれば自動的に誤りを訂正することが出来ます。どのような形で情報を伝達させるのか、なぜ誤りが訂正されるのかななどを数学的な視点から、出来るだけ易しく説明してみたいと思っています。

第55回
情報科学談話会